

# 北こぶし知床ホテル&リゾート セルフクローク利用規約(宿泊者専用)

## 第1条(利用対象)

1. 北こぶし知床ホテル&リゾート、1Fに所在する本設備は、当ホテル(北こぶし知床ホテル&リゾート)に宿泊する方(以下「利用者」といいます)のみが利用できます。
2. 当ホテル宿泊者以外の方はご利用いただけません。
3. 利用者は自己の責任において本設備を使用するものとします。

## 第2条(禁止物品)

以下の物品を収納することはできません。

1. 現金、有価証券、貴金属、宝石、貴重品
2. 高額商品、美術品、骨董品
3. 動植物、生鮮食品、臭いを発するもの、腐敗・変質の恐れのあるもの
4. 危険物(火薬・花火・刃物・薬品・発火物等)
5. 法令で所持が禁止されている物品、または公序良俗に反するもの
6. その他当ホテルが不相当と判断する物品

## 第3条(管理責任)

1. 本設備は利用者自身の責任で使用する一時的保管場所であり、当ホテルは寄託契約上の保管義務を負いません。
2. 収納物の盗難・紛失・破損・変質・遅延その他一切の損害について、当ホテルは責任を負いません。
3. 利用者は自己の責任で施錠を確認し、鍵または暗証番号を厳重に管理するものとします。

## 第4条(利用時間)

1. 本設備の利用可能時間は、チェックイン当日、およびチェックアウト当日の6:00～21:00とします。  
宿泊中(チェックイン後からチェックアウトまで)は原則ご利用いただけません。お荷物等は客室内へお持ちください。
2. 利用可能時間を超えて収納物が残っている場合、当ホテルは利用者に通知することなく取り出し、別途保管することがあります。  
保管した収納物は、宿泊利用規則の忘れ物・遺失物と同様の取り扱いとします。

## 第5条(鍵・暗証番号の紛失)

1. 施錠する際の暗証番号を失念したり、第三者に知られぬよう取扱いに注意願います。
2. 暗証番号の失念等により、強制的に解錠する場合はホテルスタッフへお知らせ願います。保管物が利用者本人の物である合理的判断のため、身分証明書等の提示を求める場合があります。

## 第6条(不適切な利用への対応)

1. 規約違反の物品が収納されている場合、当ホテルは利用者の承諾なく取り出すことができません。
2. 規約違反や不適切な利用により当ホテルに損害が生じた場合、利用者はその賠償責任を負います。

## 第7条(免責)

1. 天災地変、火災、停電、システム障害、第三者の不法行為その他不可抗力による損害について、当ホテルは一切責任を負いません。
2. 本設備の利用に関連して利用者に生じた損害について、当ホテルは一切責任を負いません。

## 第8条(準拠法および合意管轄)

1. 本規約は日本法に準拠します。
2. 本規約に関して訴訟の必要が生じた場合、当ホテル所在地を管轄する地方裁判所または簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。